

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会

医療経済研究機構 研究部 2021年度（令和3年度）年次報告書

論文

1. 光武誠吾、石崎達郎、土屋瑠見子、吉江悟、飯島勝矢、田宮菜奈子. 介護保険サービス限度額内で通所リハビリテーションの利用が難しい外来維持期リハビリテーション患者の実態と特性. 医療と社会 2022年 31巻 4号 p.573-582.
2. Tsunoda R, Mitsutake N, Ishikawa T, Sato J, Goda K, Nakashima N, Kitsuregawa M, Yamagata K. Monthly trends and seasonality of hemodialysis treatment and outcomes of newly initiated patients from the national database (NDB) of Japan. Clin Exp Nephrol. 2022 Feb 28. doi: 10.1007/s10157-022-02202-3.
3. Hosoda T, Hamada S, Numata K, Saito Y, Yamazaki S, Minoura A, Sakamoto M, Fujitani S. Intensive care burden of COVID-19 in tertiary care hospitals during the first year of outbreak in Kawasaki City, Japan: A retrospective cohort study. J Infect Chemother. 2022;28(5):678-683.
4. Mitsutake S, Ishizaki T, Tsuchiya-Ito R, Uda K, Jinnouchi H, Ueshima H, Matsuda T, Yoshie S, Iijima K, Tamiya N. Effects of Early Postdischarge Rehabilitation Services on Care Needs-Level Deterioration in Older Adults With Functional Impairment: A Propensity Score-Matched Study. Arch Phys Med Rehabil. 2022 Jan 24:S0003-9993(22)00021-1. doi: 10.1016/j.apmr.2021.12.024.
5. Tsuchiya-Ito R, Naruse T, Ishibashi T, Ikegami N. The revised index for social engagement (RISE) in long-term care facilities: reliability and validity in Japan. Psychogeriatrics. 2022;22(1):122-131.
6. Hosoda T, Hamada S. Functional decline in hospitalized older patients with coronavirus disease 2019: a retrospective cohort study. BMC Geriatr. 2021;21(1):638.
7. 田村元樹、服部真治、辻大士、近藤克則、花里真道、坂巻弘之. 高齢者のボランティアグルー

ブ参加と個人のうつ傾向との関連：傾向スコアマッチング法を用いた3年間のJAGES縦断研究。  
日本公衆衛生雑誌 2021年 69巻 12号 p.899-913.

8. Hamaya H, Hamada S, Ishii M, Kojima T, Okochi J, Akishita M, Yamaguchi Y. Use of drugs for the management of chronic respiratory diseases at intermediate care facilities for older adults in Japan. *Geriatr Gerontol Int.* 2021;21(12):1147-1148.
9. Mitsutake S, Ishizaki T, Yano S, Tsuchiya-Ito R, Jin X, Watanabe T, Uda K, Livingstone I, Tamiya N. Characteristics associated with hospitalization within 30 days of geriatric intermediate care facility admission. *Geriatr Gerontol Int.* 2021;21(11):1010-1017.
10. Hamada S, Kojima T, Hattori Y, Maruoka H, Ishii S, Okochi J, Akishita M. Use of psychotropic drugs and drugs with anticholinergic properties among residents with dementia in intermediate care facilities for older adults in Japan: a cohort study. *BMJ Open.* 2021;11(4):e045787.
11. Tamura M, Hattori S, Tsuji T, Kondo K, Hanazato M, Tsuno K, Sakamaki H. Community-Level Participation in Volunteer Groups and Individual Depressive Symptoms in Japanese Older People: A Three-Year Longitudinal Multilevel Analysis Using JAGES Data. *Int J Environ Res Public Health.* 2021;18(14):7502.
12. Yang Y, Morii Y, Fujiwara K, Ishikawa T, Yamashina H, Suzuki T, Nakaya J, Ogasawara K. Trend of Gini coefficient of healthcare resources in China from 1998 to 2016. *J Hosp Manag Health Policy.* 2021;5:40.

## 調査研究報告書

---

1. 服部真治（研究代表者）、田村元樹（研究分担者）、辻大士、近藤克則、花里真道、坂巻弘之、津野香奈美（以上、研究協力者）。地域高齢者におけるボランティアグループ参加とうつ発症リスクに関する調査研究報告書 – 個人レベルおよび地域レベルのボランティアグループ参加がもたらす健康への効果検証：JAGES2013–2016年パネルデータを用いた3年間の縦断研究 –。2022/1/18 掲載。
2. 印南一路（研究代表者）、相田直樹（調査研究担当）。薬価制度改革の政策評価に関する

る研究 I (改訂版) . 2021/11/30 掲載.

3. **服部真治** (研究代表者)、吉田俊之、西田和正、田村元樹 (研究分担者)、河口洋行、近藤克則 (研究協力者) . 介護予防・日常生活支援総合事業を通じた予防理学療法の効果評価報告書. 2021/8/23 掲載.

## 総説・解説

---

1. **浜田将太**. 高齢者施設におけるデータプラットフォームの構築. Geriatric Medicine (老年医学) 2021 年 59 卷 11 号 p.1161-1165.
2. **印南一路**. 患者自己負担をめぐる政策過程 – 合意形成の効率化 – . 医療と社会 2021 年 31 卷 1 号 p.71-85.
3. **浜田将太**. 医療経済的側面からのポリファーマシーの実態と取り組み. 東京都病院薬剤師会雑誌 2021 年 70 卷 5 号 p.208-214.

## 著書

---

1. 辻哲夫、飯島勝矢、**服部真治** (編著) . 地域で取り組む高齢者のフレイル予防. 中央法規出版. 2021 年 4 月.

## 学会発表

---

1. **Hamada S**. Polypharmacy in long-term care facilities. In the Special Symposium 5: Polypharmacy in the management of cardiovascular diseases. The 86th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS 2022)/Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2022 (APSC 2022). Online. March 11–13, 2022. (シンポジウム)
2. 佐々木裕伊、**浜田将太**、孫輔卿、田中友規、**土屋瑠見子**、**北村智美**、飯島勝矢. 地域在住高齢者におけるうつ傾向・精神的ウェルビーイングとフレイルとの関連：柏スタディ. 第 32 回日本疫学会学術総会. 東京・オンライン. 2022 年 1 月 26 日～28 日. (口頭)
3. 黒田直明、岩上将夫、**浜田将太**、小宮山潤、森隆浩、田宮菜奈子. 高齢者のハイリスク処方と初回要支援・要介護認定の関連. 第 80 回日本公衆衛生学会総会. 東京・オンライン.

2021年12月21日～23日。（口頭）

4. **浜田将太**、佐方信夫、岩上将夫、服部ゆかり、木棚究、石崎達郎、田宮菜奈子、秋下雅弘、山中崇。在宅医療を受ける高齢者におけるポリファーマシーの実態と関連因子：全国レセプトデータをを用いた横断研究。第3回日本在宅医療連合学会大会。オンライン。2021年11月27日、28日。（口頭）
5. 細田智弘、**浜田将太**、沼田賢治、山崎さつき、箕浦安祐、藤谷茂樹、坂本光男、三崎貴子、岡部信彦。川崎市内の3次医療機関における新型コロナウイルス感染症患者の入院期間の違い～自治体病院の役割と課題～。第59回全国自治体病院学会。奈良・オンライン。2021年11月4日、5日。（ポスター）
6. Masuda A, Sakka M, **Kitamura S**, Araki A, Yamamoto-Mitani N. Hospital specialist nurses working in the community with homecare nurses: A nationwide, cross-sectional, web-based survey. International Council of Nurses (ICN) congress 2021. Online. November 2–4, 2021. (Oral)
7. **石川智基**、**満武巨裕**、佐藤淳平、服部純子、合田和生、喜連川優。COVID-19流行下における時限的的制度介入が遠隔診療利用に与えた影響の評価 –レセプトデータを用いた分割時系列解析–。第41回医療情報学連合大会。名古屋・オンライン。2021年11月18日～21日。（口頭）
8. 森井康博、**石川智基**、藤原健祐、此村恵子、小笠原克彦。NDBオープンデータを用いたリハビリテーション従事者需給に関する生態学的研究。第41回医療情報学連合大会。名古屋・オンライン。2021年11月18日～21日。（ポスター）
9. 青木智大、森井康博、椎名希美、**石川智基**、鈴木哲平、藤原健祐、谷祐児、小笠原克彦。北海道における高度医療人材育成プログラムの必要性について～北海道大学病院経営アドミニストレーター育成拠点における取り組み～。第41回医療情報学連合大会。名古屋・オンライン。2021年11月18日～21日。（ポスター）
10. 橋本英樹、神田直樹、畠山修司、佐藤淳平、合田和生、**満武巨裕**。気道感染症に対する経口抗菌薬処方割合の変化（2014～2019年度）：レセプトデータを用いた後向きコホート研究。第70回感染症学会東日本地方会学術集会。2021年10月27日～29日。（口頭）

11. 細田智弘、浜田将太、相馬裕樹、野崎博之、新型コロナウイルス感染症で入院加療を要した高齢患者における退院時の ADL 障害、第 23 回日本病院総合診療医学会学術総会、オンライン、2021 年 9 月 18 日、19 日、（口頭）
12. 三栖理菜子、佐野友紀、土屋瑠見子、国際生活機能分類を活用した要介護高齢者のための火災時介助避難 ICF 評価シートの開発、2021 年度日本建築学会大会（東海）、オンライン、2021 年 9 月 7 日～10 日、（口頭）
13. 服部ゆかり、浜田将太、山中崇、木棚究、岩上将夫、佐方信夫、小島太郎、小川純人、秋下雅弘、在宅医療を受ける胃瘻患者の死亡前 1 年間の循環器疾患関連薬の処方実態、第 63 回日本老年医学会学術集会、オンライン、2021 年 6 月 11 日～7 月 4 日、（口頭）
14. 越坂理也、石橋亮一、石川智基、佐藤淳平、合田和生、喜連川優、満武巨裕、横手幸太郎、GLP-1 受容体作動薬は日本人の心血管イベントを減少させるのか？ ビッグデータを用いたリアルワールドエビデンス、第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会、オンライン、2021 年 5 月 20 日～22 日、（口頭）
15. 石橋亮一、越坂理也、石川智基、満武巨裕、佐藤淳平、合田和生、喜連川優、横手幸太郎、GLP-1 受容体作動薬は大腸癌発症頻度を低下させる ビッグデータによる 2 型糖尿病患者と悪性腫瘍発症頻度の関連性の検討、第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会、オンライン、2021 年 5 月 20 日～22 日、（口頭）
16. 浜田将太、教育講演 9：薬剤師が研究論文を書くための初学者講座、第 5 回日本老年薬学会学術大会、東京・オンライン、2021 年 5 月 15 日、16 日、（教育講演）
17. 浜田将太、市販後臨床研究における高齢者の組み入れ状況：SGLT2 阻害薬を例に、第 5 回日本老年薬学会学術大会、東京・オンライン、2021 年 5 月 15 日、16 日、（口頭）